







肺の放射線治療を受けられる（

）さま

治療回数： 回

日付	月 日（ ） ～ 月 日（ ）	月 日（ ） ～ 月 日（ ）	月 日（ ） ～ 月 日（ ）	月 日（ ） ～ 月 日（ ）
	入院日～治療前日	治療開始1週目	2週目	治療終了後～退院日
目標	入院生活や治療について、医療スタッフの説明が理解できる	治療について理解できる 副作用について理解できる 吐き気、嘔吐がない 日常生活の注意点を知っている	治療について理解できる 副作用について理解できる 日常生活の注意点を知っている	退院後の日常生活について理解できる 副作用について理解できる
治療の準備	特殊なマジックで体に印（マーキング）をつけます マーキングを消さないよう注意しましょう 消えそうなきときは、医療スタッフにお知らせください	放射線治療室から連絡があれば、H受付に行きましょう マーキングを消さないよう注意しましょう 消えそうなきときは、医療スタッフにお知らせください	治療の順番がきたら、病棟看護師よりお伝えします	
治療		原則、治療は月曜日から金曜日の週5回行います 1回の治療時間は、着替えを含めて約20分程度です		
治療の影響		<放射線宿酔（放射線酔い）> 症状：だるい、食欲がない、吐き気がする、眠い、頭が重い、めまいがする ・治療の初期に起こることがあります 人によって症状の出やすい人と出にくい人がいますが、一時的なことが多く、一般的に1週間程度で自然と改善します	<皮膚症状について> 「胸部（肺・食道）の放射線治療を受けられる方へ」パンフレット <放射線を照射している皮膚のお手入れ>ページ参照 皮膚炎悪化時には、担当医の指示でステロイド軟膏を使用します 使用中に皮膚炎が悪化するなどの異変があった場合は、医療スタッフにお知らせください 用法：1日2～3回程度、皮膚に引き延ばすのではなく、のせるようにポンポンと塗布してください	
診察		火曜日・金曜日は、治療終了後に放射線治療医師の診察があります 気がかりなことは医師に伝えましょう		
検査	必要に応じて血液検査、尿検査等を行います			
検温 血圧測定	入院時に測定します		1日の尿回数・便回数、食事摂取量、体温は、ご自身で、検温シートに記入しましょう 医療スタッフが確認に伺います	
食事	特に制限はありません 基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります *食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください			
活動	自由に院内を歩行できます 体調に合わせて散歩して体力維持に努めましょう			
清潔	シャワー浴ができます （病棟入浴日に準じてお入りください） 体を洗うときは、マーキング部位を強くこすらないようにしましょう			
その他	入院診療計画書、入院オリエンテーション、治療スケジュールについて看護師より説明します		治療や退院後の生活に関する詳細は、外来で配布された「胸部（肺・食道）の放射線治療を受けられる方へ」のパンフレットをご覧ください	退院が決定したら、退院後の日常生活について、看護師より説明します

